

個別報道資料作成項目

【歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦】

☆歴史と文化を活かしたまちづくりの推進

世界文化遺産登録推進事業 ～平成31年の世界文化遺産登録実現～	世界文化遺産推進室	55
百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業 ～百舌鳥古墳群の価値や雄大さを体感～	世界文化遺産推進室	56
百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策事業 ～来訪者へのおもてなしの取組を推進～	世界文化遺産推進室、観光部、交通部、公園緑地部	57
世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業 ～古墳の魅力を紹介～	博物館	59
環濠都市堺の再生事業 ～公民連携によるまちづくりの推進～	企画部	61
観光企画事業 ～誘客に向けた新たな取組にチャレンジ～	観光部	63
インバウンド推進事業 ～大阪観光局や高野町との連携～	観光部	65

☆文化芸術機能の強化・スポーツ施策の推進

堺市民芸術文化ホール整備事業 ～芸術文化の感動と喜びを！！～	文化部	67
堺市民芸術文化ホール機運醸成事業 ～芸術文化の感動と喜びを！！～	文化部	68
アートスタートプログラム ～子どもたちに初めてのアート体験を！！～	文化部	69
原池公園事業（野球場・運動公園） ～夢と感動のスタジアムを～	スポーツ部、公園緑地部	71

☆まちの魅力向上施策

都心活性化推進事業 ～堺東駅周辺の活性化を進めるための計画をつくります～	都市再生部	74
都心整備推進等事業 ～市役所前に賑わいと憩いの都市空間を創出します～	都市再生部、行政部、堺区役所	76
堺東駅南地区市街地再開発事業 ～堺東駅前のジョルノビルが生まれ変わります～	都市再生部	77
中心市街地活性化支援事業 ～堺東商店街の景観整備等のための取組への支援を実施します～	商工労働部	79
臨海部活性化推進事業 ～堺旧港において海辺文化・賑わいを再興します～	都市再生部	81
大浜体育館建替整備運営事業 ～大浜公園にもう一度光を照てよう～	スポーツ部	83
泉北ニュータウン駅前再編整備事業 ～泉ヶ丘駅前周辺の魅力創出と利便性向上に向けて～	ニュータウン地域再生室	85
泉北ニュータウン居住魅力向上事業 ～将来にわたって様々な世代が快適に住み続けることができる持続発展可能なまちの実現～	ニュータウン地域再生室	87
健康・医療まちづくり事業 ～産学公民連携で取り組みます～	企画部、健康部	89
原山公園再整備運営等事業 ～誰もが健康づくりを楽しむ公園を再整備します～	公園緑地部	91
黒山西土地区画整理事業 ～美原都市拠点の一翼を担う黒山西地区の工事が最盛期～	都市整備部	93

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 世界文化遺産推進室
担当者	勝真・花木
直 通	072-228-7014
内 線	4680、4684
FAX	072-228-7251

「世界文化遺産登録推進事業」について ～平成31年の世界文化遺産登録実現～

堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、平成31年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざしており、平成29年度には国内推薦資産に選定されました。

大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で設置した百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議において、文化庁、宮内庁とも連携し、ユネスコの諮問機関であるイコモスによる現地調査などに対応します。

また、堺市独自事業として、百舌鳥古墳群についての保全意識の醸成に向けた取組などを進めます。

記

1. 施策名

世界文化遺産登録推進事業

2. 事業概要

（推進本部会議事業）

- ・イコモス現地調査などへの対応
- ・国内外に向けたPRの実施

（堺市独自事業）

- ・保全意識の醸成に向けた市民考古学講座の開催
- ・百舌鳥・古市古墳群を小・中学生の夏休みの自由研究テーマとした企画の実施
- ・「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」や、多くの市民、民間企業と連携した機運醸成事業の実施

3. 平成30年度当初予算額 42,671千円

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 世界文化遺産推進室
担当者	勝真・立道
直 通	072-228-7014
内 線	4680、4681
FAX	072-228-7251

「百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業」について ～百舌鳥古墳群の価値や雄大さを体感～

堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、平成31年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざしており、平成29年度には国内推薦資産に選定されました。

百舌鳥古墳群の雄大さを市民や来訪者に体感していただくとともに、展示等を通じてその歴史的意義や価値について知っていただくため、ガイダンス施設の整備や百舌鳥古墳群を快適に周遊するためのサインの設置を進めます。

記

1. 事業名

百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業

2. 事業概要

- ・（仮称）百舌鳥古墳群ガイダンス施設予定地へのアクセス道路用地取得や埋蔵文化財の発掘調査
- ・百舌鳥古墳群の周遊を支援する解説サイン等の整備

3. 平成30年度当初予算額

349,364千円

（うち、公共用地先行取得事業特別会計 252,400千円）

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
百舌鳥古墳群周辺整備（他4事業を除く）について	周遊サインの整備について
担当課 文化観光局 世界文化遺産推進室 担当者 勝真・小谷 直 通 072-228-7014 内 線 4680、4682 F A X 072-228-7251	担当課 文化観光局 観光部 観光推進課 担当者 上西・秋田 直 通 072-228-7493 内 線 4530、4535 F A X 072-228-7342
大仙公園御陵前駐車場等の整備について	照明灯の更新、防犯カメラの設置について
担当課 建設局 公園緑地部 公園緑地整備課 担当者 穴見・中村 直 通 072-228-7424 内 線 4420 F A X 072-228-1336	担当課 建設局 公園緑地部 大仙公園事務所 担当者 宮本・中江 直 通 072-241-0291 F A X 072-241-6187
J R 阪和線百舌鳥駅舎等の検討について	
担当課 建築都市局 交通部 公共交通課 担当者 河合・山下 直 通 072-228-7549 内 線 5520、5405 F A X 072-228-8468	

※その他関連部局

建設局 土木部 西部地域整備事務所、建設局 道路部 道路計画課

「百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策事業」について

～来訪者へのおもてなしの取組を推進～

堺市では、大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに、平成31年の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をめざしており、平成29年度には国内推薦資産に選定されました。

登録を機に増加が予想される百舌鳥古墳群における来訪者のおもてなしのため、周遊環境整備を実施します。

記

1. 施策名

百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策事業

2. 事業概要

- ・仁徳天皇陵古墳周辺の歩道バリアフリー工事、履中天皇陵古墳周辺の周遊環境整備など
- ・国内推薦選定後、増加している来訪者に対応するための警備委託や総合電話問合せ窓口の設置、世界文化遺産登録を見据えた来訪者基礎調査、周遊ARアプリの作成など
- ・周遊サインの整備など
- ・大仙公園御陵前駐車場にタクシー乗り場機能を備えたロータリーの設置、老朽化した照明灯の更新、防犯カメラの設置など
- ・JR阪和線百舌鳥駅舎等の来訪者に配慮した環境整備の検討

3. 平成30年度当初予算額

198,387千円

新規

(59,967千円)

拡充

(84,839千円)

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 博物館 学芸課
担当者	白神・増田
直 通	072-245-6201
FAX	072-245-6263

「世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業」について ～古墳の魅力を紹介～

堺市博物館では、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、百舌鳥古墳群を紹介するガイダンス機能の一翼を担うとともにさらなる機運醸成を図るために常設展示古代コーナーを充実させ、平成30年度から32年度にかけては、古墳とその時代にスポットをあてた大規模な展覧会を開催します。

記

1. 事業名

世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業

2. 事業概要

- ・常設展古代コーナー更新
- ・古墳や古墳時代にスポットをあてた展覧会の開催と開催準備

3. 平成30年度当初予算額

16,066千円

新規

(16,066千円)

債務負担行為

(12,000千円)

世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業

百舌鳥・古市古墳群 世界文化遺産登録 に向けての博物館の使命

- ☆世界文化遺産登録への機運醸成
- ☆仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群の紹介
- ☆世界文化遺産ガイダンス機能の一翼



古墳とその時代にスポットをあてた特別展(3か年計画)の開催

H30 企画展「堺に窯がやってきた！ー古墳時代・海外交流の軌跡ー」(仮称)

泉北の陶器窯跡群出土資料(重要文化財を含む)を中心に、当時の先進技術やそれをもたらした海外交流のようすを紹介する。

H31 特別展「古墳ー巨大墓にエネルギーを投じた時代」(仮称)

古墳築造に費やされた莫大なエネルギーと、そこに起こった技術革新を中心に古墳と古墳時代を紹介する。

H32 特別展「墓を造るー人類史と巨大墓ー」(仮称)

日本の「古墳」のように世界各地で造られた巨大モニュメントともいえる「墓」を紹介し、人はなぜこのような巨大建造物を造ったのかを考えるとともに、道具や技術の歩みも紹介し、日本の古墳を世界史的視点で考察する。



平成30年度当初予算額 16,066千円



古代常設展示 の充実

現在の古代常設展示に、仁徳天皇陵古墳、履中天皇陵古墳、ニサンザイ古墳、御廟山古墳等、現存する巨大古墳に関する展示を、関係各機関の協力を得て展示を充実させる。

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	市長公室 企画部 企画推進担当
担当者	金本、紀田
直 通	072-228-7480
内 線	2320
FAX	072-222-9694

「環濠都市堺の再生事業」について ～公民連携によるまちづくりの推進～

環濠エリアに賑わいをもたらすために、河川沿いを活用した賑わい拠点づくりに向けたモデル事業計画づくりやSNS等を活用した情報発信等、公民連携により取り組みます。

記

1 事業名

環濠都市堺の再生事業

2 事業概要、事業目的など

本事業は、環濠エリアにおいて、歴史文化資源等を活用した市民主体のまちづくりにより都市魅力を向上させ、国内外から人が集まる賑わいの創出を図り、市民の本市への愛着や誇りを醸成し、交流人口・定住人口の増加をめざすことを目的としています。

平成30年度は、環濠エリアに来訪するきっかけをつくり、環濠エリアに点在する歴史文化資源や店舗などにも興味を持ってもらうことを目的に、河川沿いを活用した賑わい拠点づくりに向けたモデル事業計画の取りまとめやSNS等を活かした情報発信、ウォークラリー等、公民連携により取り組みます。

3 平成30年度当初予算額

8,000千円

拡充

(5,000千円)

< 環濠都市堺の再生事業 >

【目的】

- ・歴史・文化の継承と共に、新たな魅力の創出
- ・生活する人も訪れる人も愛着が持てるまちの実現
- ・活気ある堺を取り戻す

【課題】

- ・周遊ルートや歩道の整備が不十分
- ・歴史的な資源は点在しているが、住民自身の関心が低い
- ・堺の面白いところを広く伝えるための発信力に欠ける
- ・イベントや事業がエリア全体の盛り上がりには至っていない
- ・現在のニーズに合った環濠再生のあり方の検討が必要

【手法】

- ・民間のアイデアや行動力を公共がバックアップする公民連携のまちづくり
- ・事業推進に当たってプラットフォームの構築

【リーディングプロジェクト】

- ①回遊性の向上：案内ツールの充実、遊歩道等の連続性確保、賑わいづくり
- ②情報発信力の強化：地域資源のデータベース化、情報サイトの構築
- ③モデル地区の設定：水辺を活かした飲食店等の誘致、景観の統一



Can Go
『環濠堺！』

みんなに知ってもらい → 来てもらい → 好きになってもらう

○市内連携事業

①水辺賑わい誘導モデル事業



○環濠茶論（※）事業

②情報発信事業

①水辺賑わい誘導モデル事業

- ・環濠エリア内の河川沿いを活用した店舗等について、その適地や業種等についての検討・取りまとめ
- ・運営スキーム、民間からの出資等についての検討・取りまとめ
- ・「さかい利晶の杜」や「百舌鳥古市古墳群」等と連携した賑わいの波及についての検討



整備イメージ（北浜テラス、水辺のオープンカフェ）

②情報発信事業

- ・SNSを活用した写真を中心とした情報発信
- ・市民の投稿による情報発信
- ・飲食店や歴史文化資源等を巡るウォークラリー



⇒ 認知度向上、賑わいの創出、シビックプライド醸成



交流人口・定住人口の増加

※環濠茶論

- ・堺環濠町づくり推進協議会（通称：環濠茶論）
- ・地元の活動団体、堺環濠コンベンション協会、堺市で構成
- ・堺環濠エリアにおいて、歴史文化の継承とともに新たな魅力を創出し、生活する人も訪れる人も愛着が持てる活気ある堺の実現に向けた公民連携による取り組みを推進することを目的に設立

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 観光部 観光企画課
担当者	東野・小川
直 通	072-228-7493
内 線	4520、4521
FAX	072-228-7342

「観光企画事業」について ～誘客に向けた新たな取組にチャレンジ～

堺市では、観光振興施策企画立案にかかる調査研究及び広域連携を活用した集客促進事業を展開することで観光振興によるまちの賑わいづくり、地域経済の活性化を図ります。

記

- 1 施策・事業名、施設名など
観光企画事業

- 2 事業概要、事業目的など
 - ・広域連携による集客促進
 - ・クルーズ客船の誘致

- 3 平成30年度当初予算額
新規 44,204千円
(39,111千円)

観光企画事業（新規・拡充）

平成30年度予算額: 44, 204千円

事業の目的

観光振興施策企画立案にかかる調査研究及び広域連携を活用した集客促進事業を展開することで観光振興によるまちの賑わいづくり、地域経済の活性化を図る。

成果指標(KPI)

成果指標(KPI)	最新値	目標値
観光ビジター数	989.2万人 (H28年度)	1,600万人 (H32年度)

主な新規事業

●広域連携による集客促進

34, 333千円

「泉州」の認知度向上、観光客数の増加および地域経済の活性化を図るため、(仮称)泉州観光DMOを設立するなど、泉州地域における戦略的な観光誘客を推進する。

●クルーズ客船誘致事業

4, 778千円

近年利用者が増加するクルーズ客船を誘致することで、観光客の誘客のほか、新たな観光アクセスの拡充や堺の認知度の向上を図る。

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 観光部 観光企画課
担当者	東野・丸澤
直 通	072-228-7493
内 線	4520、4523
FAX	072-228-7342

「インバウンド推進事業」について ～大阪観光局や高野町との連携～

堺市では、他団体との連携等による海外への積極的なプロモーションの実施を通じて、本市の認知度向上及び外国人旅行者の誘客を図ります。

記

- 1 施策・事業名、施設名など
インバウンド推進事業

- 2 事業概要、事業目的など

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録など今後本市が迎える好機を見据え、外国人旅行者が多く来訪する高野山や大阪観光局等と連携し、歴史文化に関心の高い欧米豪をターゲットとした誘客プロモーションを実施します。

- 3 平成30年度当初予算額
新規

9,377千円
(4,002千円)

インバウンド推進事業（新規・拡充）

平成30年度予算額：9,377千円

事業の目的

他団体との連携等による海外への積極的なプロモーションの実施を通じて、本市の認知度向上及び外国人旅行者の誘客を図る。

成果指標（KPI）

成果指標（KPI）	最新値	目標値
観光ビジター数	989.2万人 （H28年度）	1,600万人 （H32年度）

事業の方針

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録など今後本市が迎える好機を見据え、外国人旅行者が多く来訪する高野山や大阪観光局等と連携し、歴史文化に関心の高い欧米豪をターゲットとした誘客プロモーションを実施。

主な新規事業

●欧米プロモーション事業

4,002千円

- ・高野町との連携など、欧米豪をターゲットとしたプロモーションの実施
- ・大浜公園相撲場等を活用した観光モデルツアーの実施

平成30年2月13日提供

問い合わせ先			
担当課	文化観光局	文化部	文化課
担当者	永野		
直 通	072-228-7143		
内 線	4630、4645、4646		
FAX	072-228-8174		

「堺市民芸術文化ホール整備事業」について

～芸術文化の感動と喜びを！！～

堺市では、芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・交流・発信を基本理念とする堺市民芸術文化ホール（フェニーチェ堺）の整備を推進するとともに、開館準備業務を実施します。

記

1 事業名

- ・堺市民芸術文化ホール整備事業
- ・堺市民芸術文化ホール管理運営

2 事業概要

- ・堺市民芸術文化ホール整備事業について
ホール建設工事を推進します。
- ・堺市民芸術文化ホール管理運営について
開館に向けたホールの貸出やオープニング事業等の準備を実施します。

3 平成30年度当初予算額

- ・堺市民芸術文化ホール整備事業 7,484,412千円
 債務負担行為 (473,000千円)
- ・堺市民芸術文化ホール管理運営 202,262千円

平成30年2月13日提供

問い合わせ先			
担当課	文化観光局	文化部	文化課
担当者	永野		
直 通	072-228-7143		
内 線	4630、4645、4646		
FAX	072-228-8174		

「堺市民芸術文化ホール機運醸成事業」について

～芸術文化の感動と喜びを！！～

堺市では、堺市民芸術文化ホール（フェニーチェ堺）の平成31年秋の開館に向け、市民の機運醸成を図るとともに、商圏内の住民やマスコミ、プロモーター、アーティスト等へのさらなる認知度の向上を実現します。

記

1 事業名

堺市民芸術文化ホール機運醸成事業

2 事業概要

・名所旧跡コンサートシリーズ

市内の名所旧跡でクラシック・落語・ポップス・ジャズ・文楽公演等を開催

・プレコンサートシリーズ

商圏に在る類似ホールで多彩なジャンルの公演を開催

・カウントダウンイベント

堺東駅周辺（ホール敷地、市民交流広場、商店街等）で開館1年前を印象付けるカウントダウンイベントを開催

3 平成30年度当初予算額 113,790千円

新規 (113,790千円)

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 文化部 文化課
担当者	永野・福嶋
直 通	072-228-7143
内 線	4630、4637
FAX	072-228-8174

「アートスタートプログラム」について

～子どもたちに初めてのアート体験を！～

堺市では、未就学児を対象に、音楽や造形などの多様なアートプログラムを提供し、子どもが見て、経験し、自分でやってみることで、創造力や認知思考能力を育むとともに、初めてふれるようなアート体験ができる環境づくりを推進します。

記

1 事業名

アートスタートプログラム

2 事業概要、事業目的など

平成30年度は、モデル事業として実施することで、未就学児に対するアートプログラムのニーズを把握するとともに、プログラム内容の確立を行います。

- 3 平成30年度当初予算額 1,138千円
新規 (1,138千円)

平成 30 年度 アートスタートプログラムについて

【実施背景】

堺市文化芸術審議会において、次代を担う子どもに対する文化芸術教育の必要が認められているが、未就学児を対象とした文化芸術事業が少ない。

そのため、普段の生活の中で経験することの少ない、文化芸術活動を通じて子どもの感性や好奇心を育むとともに、子どもの個性や創造力を培う機会を提供する。

平成 30 年度はモデル事業として、公立・民間の保育園・幼稚園などに対し実施し、内容を確立するとともに、ニーズ調査を行う。

【対象】

未就学児

【事業名称】

アートスタートプログラム

【目的】

未就学児に、音楽、ダンス、能楽、造形、絵画、演劇など初めてふれるような多様なアートプログラムを提供することで、子どもが目を見て、経験し、自分でやってみることで、次代を担う子どもたちに、情操教育の一環にとどまらない創造力や認知思考能力を育むとともに、豊かな心と感性を育むことができる環境づくりを進める。

【内容】

- ・平成 30 年度はモデル事業として未就学児向けに実施。
- ・内容は、造形体験、音楽体験（楽器体験）などを想定



解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
野球場の整備に関すること	公園の整備に関すること
担当課 文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	担当課 建設局 公園緑地部 公園緑地整備課
担当者 清水・木下	担当者 穴見・中村
直 通 072-228-7567	直 通 072-228-7424
内 線 4560	内 線 4431
FAX 072-228-7454	FAX 072-228-1336

「原池公園事業（野球場・運動公園）」について

～夢と感動のスタジアムを～

堺市では、高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる野球場整備と、健康・レクリエーション機能を充実させた運動公園を整備します。

記

1. 事業名

原池公園事業（野球場・運動公園）

2. 事業概要

高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる観客席数やグラウンド仕様等を備えた野球場の整備を行います。また、健康・レクリエーション機能の充実を図るために、公園内にウォーキング・ジョギングなどの健康づくりや、子どもの健全な育成、市民の休養・休息の場となる施設の整備を行います。

平成30年度は、野球場整備等を進めます。

3. 平成30年度当初予算額

2,529,708千円

債務負担行為

(80,000千円)

堺市原池公園〔第3期〕 基本設計概要

(1)原池公園の概要

原池公園は、昭和 40 年に都市計画決定された、計画面積 17.5ha の運動公園です。現在、約 7.41ha の公園が開設し、主な施設は体育館（アリーナ、トレーニング室、多目的室）、スケートボードパーク、修景池、バーベキュー広場、遊具広場、駐車場などです。また、災害時には広域避難地の機能を有する都市公園に位置づけられているほか、体育館は指定避難所として指定されています。

所在地	大阪府堺市中区八田寺町・平井
都市計画（計画日）	都市公園（S40.7.29）
都市公園の種別	運動公園
都市計画決定面積	17.5ha
開設面積	約 7.41ha
防災に関する 位置づけ	広域避難地の機能を有する都市公園 体育館は指定避難所

(2)原池公園の位置

原池公園は、本市の中央部に位置し、交通アクセスは最寄駅である泉北高速鉄道深井駅から原池公園入口まで徒歩約 20 分（約 1.6km）、JR阪和線津久野駅や泉北高速鉄道泉ヶ丘駅および深井駅よりバスの運行路線があります。また、車で利用の場合は阪和自動車道堺ICや堺泉北道など幹線道路から近く、市内外からのアクセス性に優れています。

(3)公園整備の経過

平成 6 年 事業着手
平成 19 年 第 1 期（体育館、駐車場）完成 3.7ha
平成 23 年 第 2 期（修景池、スケートボードパークなど）完成 7.41ha



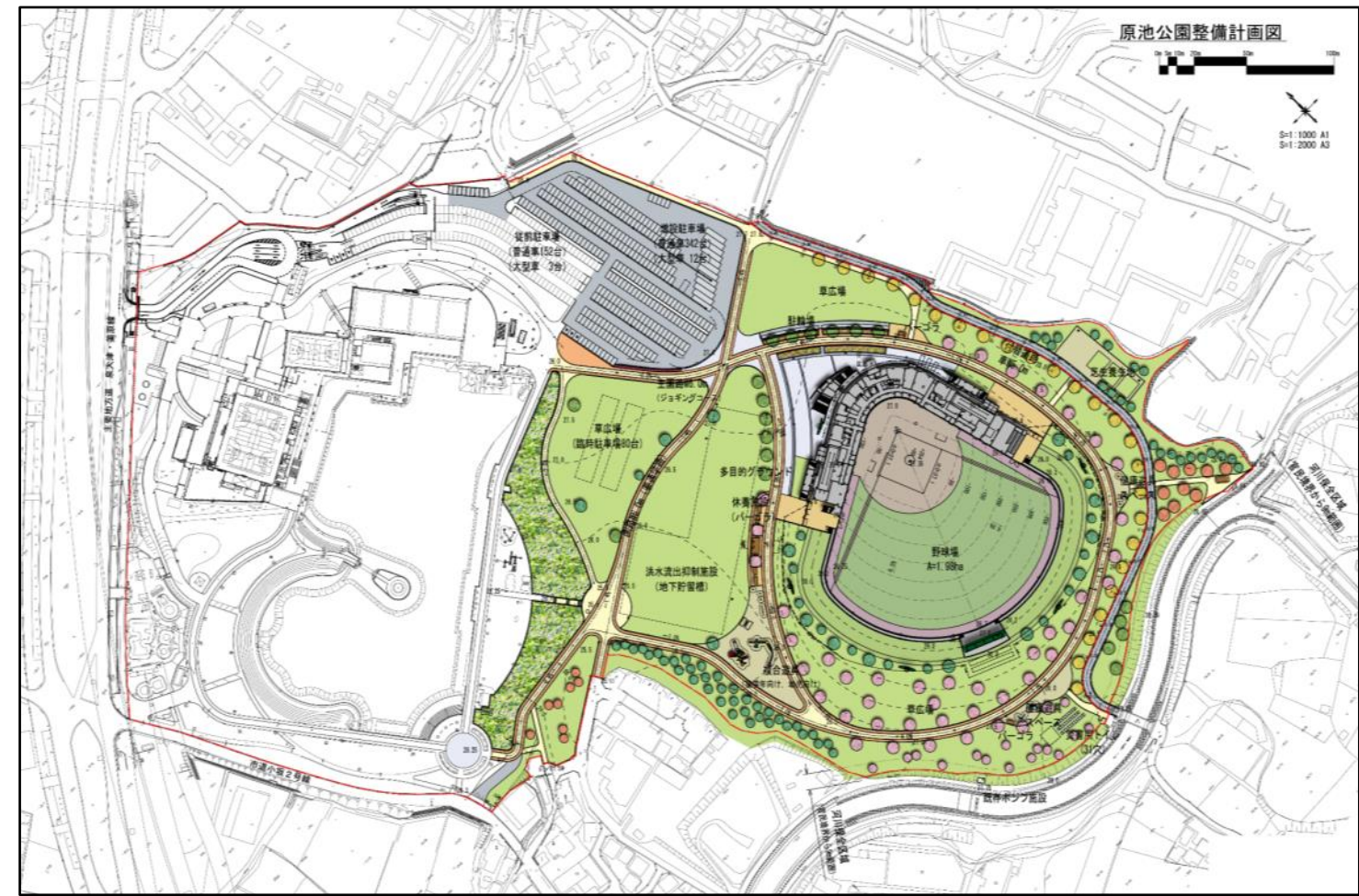
(4)整備方針

- ①本格的な野球場の整備
高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球 2 軍戦等、市民が質の高い環境で野球に親しめ、レベルの高い試合を観戦できるプロ野球公認規格の野球場を整備します。
- ②健康、レクリエーション機能の充実（少子・高齢化対応）
市民のウォーキング、ジョギング等のニーズ、子どもの健全な発達、高齢者健康維持等が、快適に行える公園の整備に努めます。 ジョギング・ウォーキングイメージ
- ③安全、安心な公園づくり（防災機能の拡充）
大災害時に広域避難地として十分機能するように、避難に十分な空地確保と防災施設を整備します。
- ④景観に配慮した公園整備
周辺の景観に十分配慮した施設や植栽計画とします。



(5)主要施設

- 野球場
収容人員 5000 人規模の野球場を整備します。
- 園路
既開園エリアと合わせ、ウォーキング・ジョギングコースを整備します。園路沿いに健康遊具を配置した場所を、2箇所整備します。
また、緊急災害時に大型車両が通行できる主園路（幅員 6.0m）を園内に整備します。



■広場

多目的グラウンドでは、子ども向けの複合遊具と周辺には子どもたちを見守ることができる休憩施設を配置します。
また、防災トイレ 31 穴および非常用ヘリポートのスペースを確保します。



遊具



防災トイレ

■駐車場

公園利用者向けに、大型車 12 台、普通車 342 台を増設します。既存北側出入口部分を改修し、入退場ゲートを増設、安全性を向上させます。

(6)その他

■コスト削減への配慮
ライフサイクルコスト削減を図るため、入手容易な材料の使用や補修しやすい製品を採用します。また地形を生かした造成計画とし、イニシャルコストを削減します。

(7)スケジュール（予定）

平成 28 年度 実施設計
平成 29 年度 造成・建設工事着手
平成 31 年度 野球場部分完成
平成 33 年度 公園全体完成

(仮称)原池公園野球場基本設計概要

設計主旨

- ◆高校野球夏季予選大会や社会人野球全国大会予選、プロ野球2軍戦等、市民が質の高い環境で野球に親しめ、レベルの高い試合を観戦でき、子どもたちの「憧れ」や「目標」となる野球場とします。
- ◆公園との調和を図るため、建物全体のボリュームと高さを抑え、球場全体がそびえ立たない設計とします。
- ◆来園者や観客が安全・安心して公園及び野球場を利用できる設計とします。

《野球場計画概要》

- ・内野黒土 外野天然芝 ・スコアボード LED 式
- ・両翼 100m センター122m ・ナイター照明完備
- ・収容人数 5000 人
(内野スタンド 3000 人、内外野芝生席各 1000 人)
- ・内野スタンド一部屋根付 ・屋内ブルペン
- ・選手の日照による守備への影響を考慮し、本塁を北東向きの配置計画とします。

野球場外構コンセプト

▽球場までに期待感、高揚感を創出させる狙いで、球場入口にシンボリックな大階段を配置します。
▽球場前には、観客の滞留スペースの機能確保とともに、交流の場として活用する目的でオープンスペースを設けます。



配慮事項

▽観客・選手・運営者が交錯しないよう動線を明確に分類します。
▽ユニバーサルデザインに配慮し、授乳室や多目的トイレ等を設置します。
▽停電時には発電機が作動して、ナイター設備を保安照明として稼働させます。
▽内外装には維持管理コストを低減させるために、耐久性・耐候性が優れた材料を選定します。
▽スタンド段床等にプレキャストコンクリート(工場で製造したコンクリート)を採用することで合理化と工期短縮を図ります。

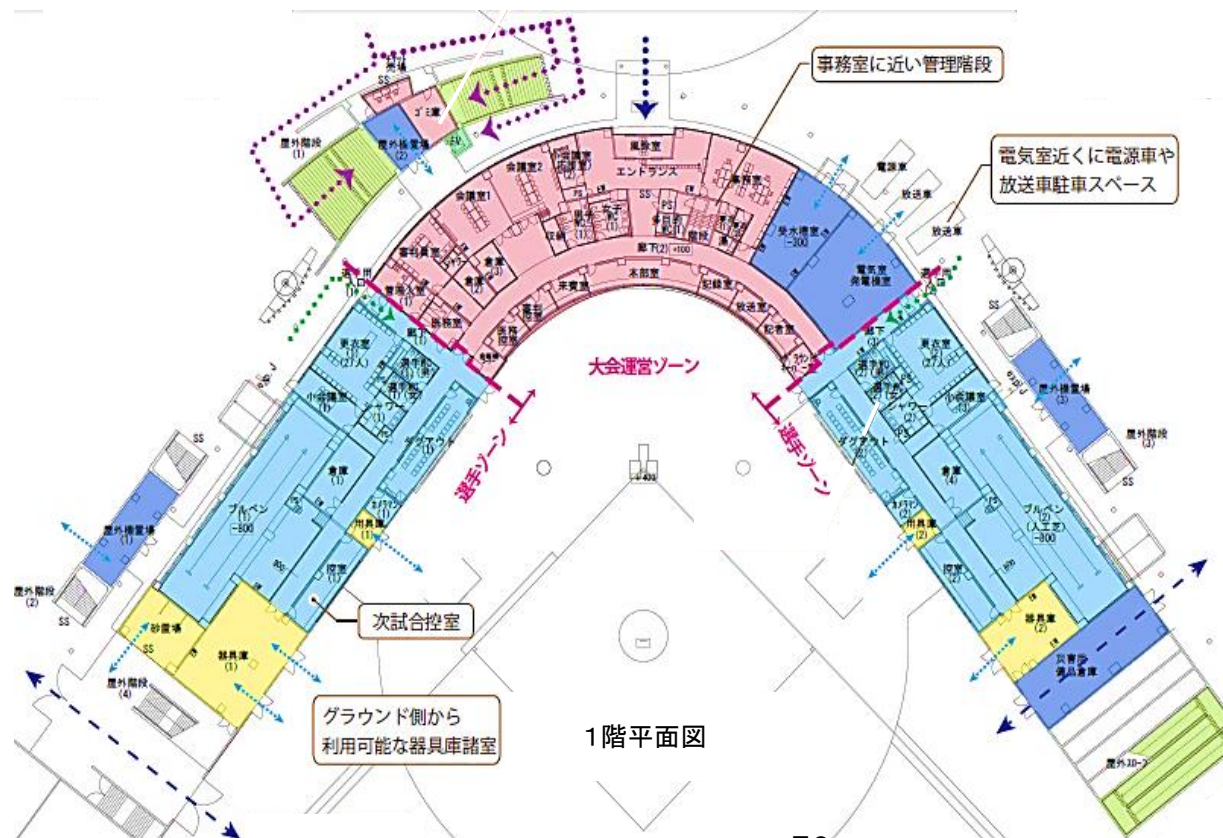
野球場基本機能



《施設概要》

- 構造・階数 鉄筋コンクリート構造 地上3階建
- 建築面積 約 3,500 m² ○延べ面積 約 6,400 m²
- 建物高さ 約 14m ○軒高さ 約 10m

野球場平面図



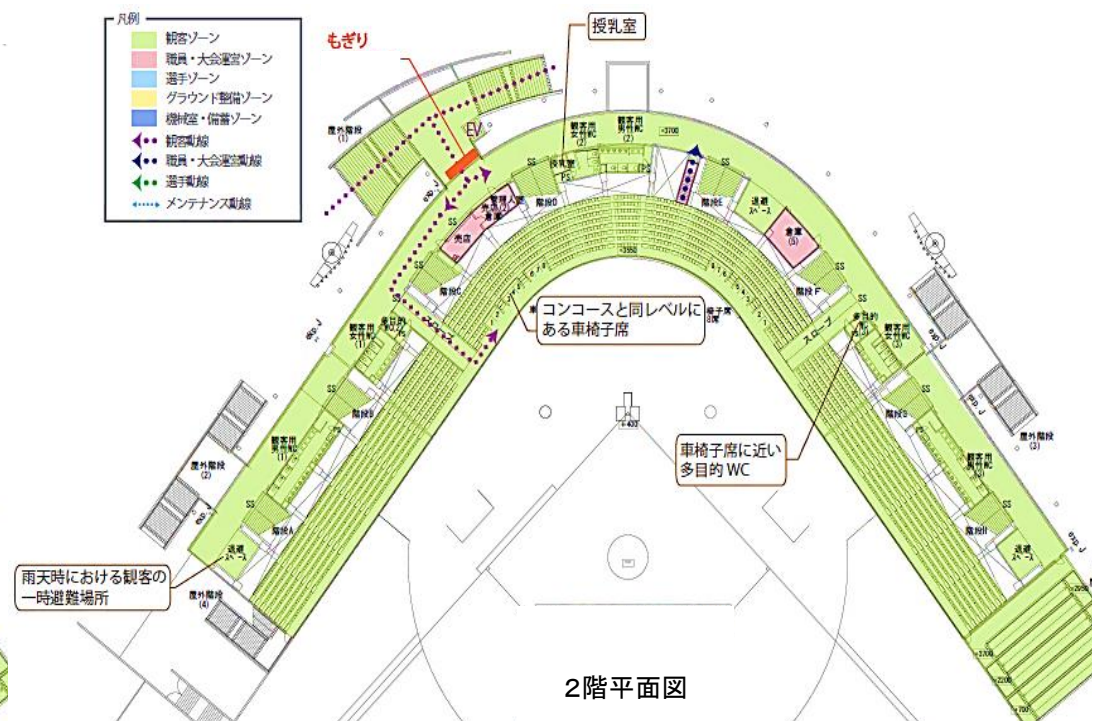
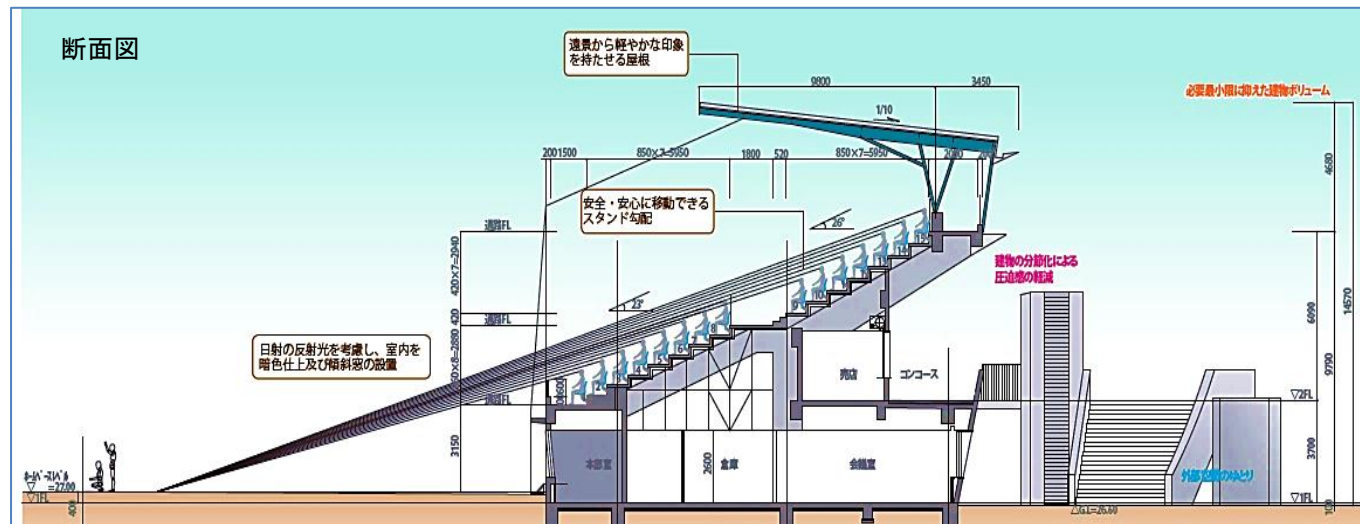
●スタンド

猛暑や急な雷雨時に対応できるよう、バックネット裏に一部屋根を設けるとともに、コンコース(観覧席までの2階通路)には観客が一時退避できるスペースを設けます。
車椅子観客が不自由なくコンコース階に上られるよう外部にエレベーターを設置し、コンコースレベルから車椅子席にスムーズに移動できる計画とします。また非常時の避難等を想定し、スロープを設置します。
各種大会利用に対応できるよう必要諸室を設置します。

●ナイター設備、放送設備、防球ネット

ナイター設備は周囲の住宅地に光害の影響を与えない照度計画とし、放送設備は分散配置し、低出力で対応することで住宅地への影響を与えない計画とします。
防球ネットは場外飛球を考慮し、安全性を確保するために必要な高さとしします。

断面図



※今後の実施設計により諸室の面積や配置等が変わることがあります。

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	建築都市局 都市再生部 都心まちづくり課
担当者	市川、大上
直 通	072-228-7514
内 線	5680
F A X	072-228-8034

「都心活性化推進事業」について

～堺東駅周辺の活性化を進めるための計画をつくります～

堺市では、堺東駅周辺のまちづくりの方針となる「堺東フェニックス計画」を策定するとともに、都市機能導入施設の整備や地域主体のまちづくり活動に対する支援等により、中心市街地の活性化を推進します。

記

1. 事業名

都心活性化推進事業

2. 事業概要

①堺東フェニックス計画作成（拡充）

堺東駅周辺地域において、南海高野線の連続立体交差事業と整合を図りながら、さらなる活性化を進めていくための方針となる計画を作成します。

②堺市暮らし・にぎわい再生事業補助金

中心市街地に不足している都市機能の集積を推進するため、民間事業者を活用し、中心市街地における都市機能導入施設の整備を支援します。

③堺市都心地域まちづくり活動支援補助金

まちの活性化に向けた地域主体の様々な取組みに対して支援を行う補助制度を運用し、公民協働のまちづくりを推進します。

3. 平成30年度当初予算額

63,436千円

拡充

(18,000千円)

債務負担行為

(50,000千円)

堺東フェニックス計画作成業務

【背景・必要性等】

- ・堺東駅周辺地域においては、現在、「堺 都心のまちづくりプラン」「堺市中心市街地活性化基本計画」に基づき、活性化の取り組みを進めているところであるが、主要事業（市民交流広場、フェニーチェ堺、堺東駅南地区市街地再開発事業など）は概ね平成32年度までに完了する予定。
- ・こうした中で、堺東駅周辺地域では、南海高野線の連続立体交差事業と整合を図りながら、活性化を進めていくため、まちづくりの進め方を検討することが必要。
- ・具体的な取り組みに向けて、商店街エリアなど市街地の更新を図っていくための課題・事業手法や進め方などを検討・整理する。

【要求内容】

○業務内容

堺東駅周辺における整備方針作成

- ・南海高野線連続立体交差事業の実施を前提に、地区の現況、既定計画や開発動向の整理を行い、整備課題を把握
- ・上記を踏まえた整備方針の作成、整備モデルの検討
- ・事業スキームの検討、事業計画モデルの作成
- ・地元との意見交換など事業化に向けた機運醸成

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

都心整備推進事業	堺保健センター庁舎整備事業	市民駐車場等整備事業
問い合わせ先 担当課 建築都市局 都市再生部 都心まちづくり課 担当者 市川、大上 直 通 072-228-7514 内 線 5680 F A X 072-228-8034	問い合わせ先 担当課 堺区役所 企画総務課 担当者 大黒、佐藤 直 通 072-228-7473 内 線 2710 F A X 072-228-7844 問い合わせ先 担当課 堺区役所 堺保健福祉総合 センター 堺保健センター 担当者 平井、橋本 直 通 072-238-0123 内 線 3491 F A X 072-227-1593	問い合わせ先 担当課 総務局 行政部 総務課 担当者 松本、溝端 直 通 072-228-7010 内 線 5110 F A X 072-222-0536

「都心整備推進等事業」について

～市役所前に賑わいと憩いの都市空間を創出します～

堺市では、中心市街地を含む都心地域の活性化に向け、地域と連携した賑わいのあるまちづくりを進めるため、市民の活動や交流の場となる市民交流広場等の整備を進めます。

記

1. 事業名

都心整備推進等事業

2. 事業概要

- ・市民の活動や交流の場となる市民交流広場等の整備を推進します。
- ・市民の利便性の向上を図るため、保健センターを本庁舎敷地内へ移転整備するとともに、本庁舎市民駐車場、駐輪場及びバイク置場を再整備します。

3. 平成30年度当初予算額

91,343千円

債務負担行為

(3,554,000千円)

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	建築都市局 都市再生部 都心まちづくり課
担当者	市川、大上
直 通	072-228-7514
内 線	5680
FAX	072-228-8034

「堺東駅南地区市街地再開発事業」について ～堺東駅前のジョルノビルが生まれ変わります～

堺市では、本市の玄関口である堺東駅周辺地域の活性化に向けて、権利者による取組みが進められている堺東駅南地区市街地再開発事業を促進します。

記

1. 事業名

堺東駅南地区市街地再開発事業（約0.7ha）

2. 事業概要

第一種市街地再開発事業により、住宅・商業施設等を主要な用途とする新たな再開発ビルと、駅前ペデストリアンデッキ等の公共施設の整備を進めます。

3. 平成30年度当初予算額

1,073,837千円



堺東駅南地区市街地再開発事業 完成予想図

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	産業振興局 商工労働部 商業流通課
担当者	堂前、甚野
直 通	072-228-8814
内 線	3520、3521
FAX	072-228-8816

「中心市街地活性化支援事業」について ～堺東商店街の景観整備等のための取組への支援を実施します～

堺市では、中心市街地の玄関口である堺東商店街のアーケード改修や景観整備等、堺東の魅力向上に繋がる商店街づくりに資する取組への支援を実施します。

記

- 1 施策・事業名、施設名など
中心市街地活性化支援事業（拡充）

- 2 事業概要、事業目的など
堺東の玄関口である堺東商店街のアーケード改修や景観整備など、堺東の魅力向上に繋がる商店街づくりに向けて、調査分析やその内容に基づく合意形成・計画づくりへの支援を実施します。

- 3 平成30年度当初予算額 8,475千円
拡充 (3,000千円)

中心市街地まちづくり支援事業補助金(拡充)

課題

- 中心市街地の玄関口である堺東の魅力ある商店街づくり
- アーケード等共同施設の老朽化

事業スキーム

- 堺東のアーケード改修・景観整備事業の専門家による合意形成や計画づくりなどを支援

市



商店街等

対象経費:委託費等
補助率:2/3以内
限度額:300万円

目標とする成果

- 堺東の魅力向上につながるハード整備によるまちの顔づくり
- まちの安全・安心の向上

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	建築都市局 都市再生部 臨海整備課
担当者	山下 小田
直 通	072-228-8033
内 線	5570
FAX	072-228-8034

「臨海部活性化推進事業」について ～堺旧港において海辺文化・賑わいを再興します～

堺旧港地区をはじめとする臨海部の活性化に向けて、大浜北町市有地において、商業機能の導入や公共空間の整備を一体的に行い、大浜体育館の建替えなど周辺事業とも連携した賑わい創出に向けた取組を推進します。

記

1 事業名

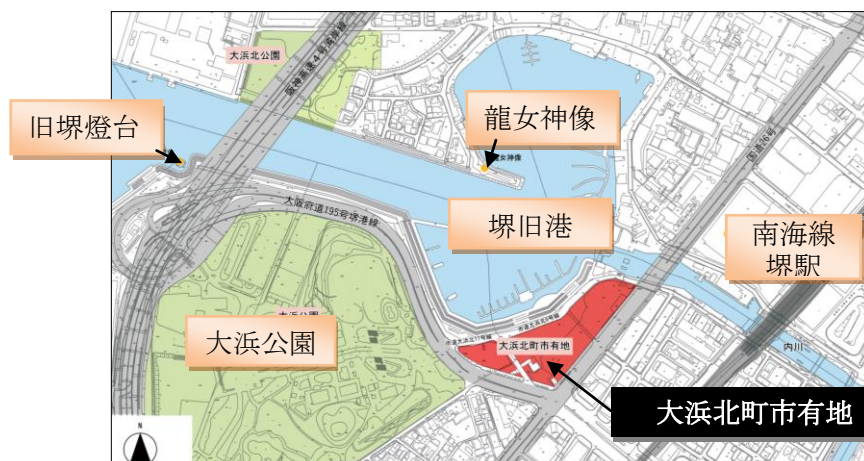
臨海部活性化推進事業

2 事業概要

大浜北町市有地において、海を眺めながら歩いて楽しめる歩行者通路などの公共施設整備に係る設計などを実施します。公共施設は、ホテルなどの民間施設と一体的に整備を行います。

3 平成30年度当初予算額

135,773千円



面積：約1ha

用途地域：商業地域

臨海部活性化推進事業（大浜北町市有地の活用について）

<事業内容>

大浜北町市有地において、商業機能の導入による賑わい創出や親水機能等の公共空間の整備を行うため、民間施設の整備運営及び公共施設の整備を一体的に行う事業者を公募型プロポーザルにて募集する。なお、民間施設整備の事業用地については、事業用定期借地権による一括貸付を行う。

【活性化コンセプト】 堺旧港における海辺文化・賑わいの再興

周辺に堺旧港や旧堺燈台等の歴史・文化資源を有する大浜北町市有地において、「歴史・文化を活かした海辺の魅力的な交流空間の形成」を図る。

大浜北町市有地活用の基本方針

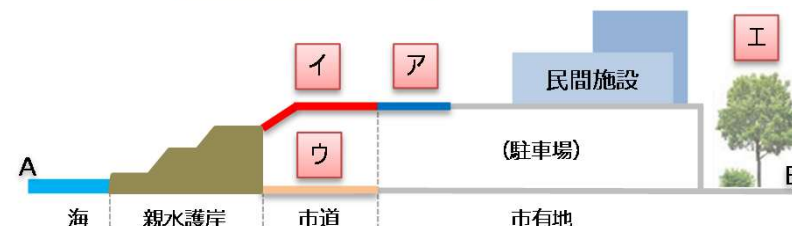
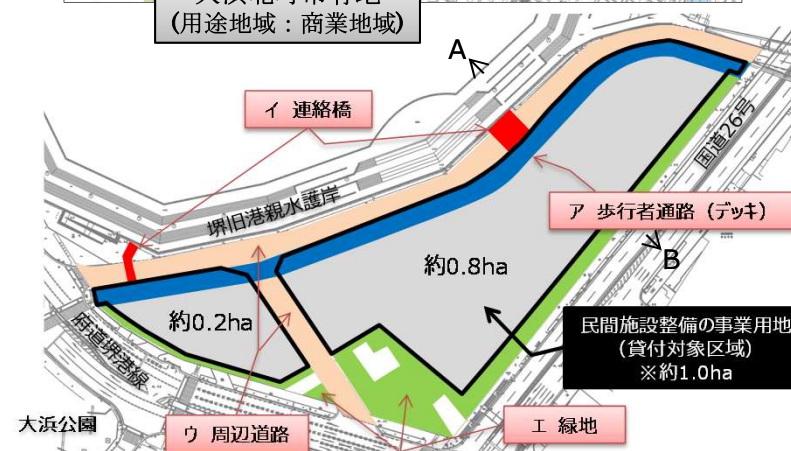
交流	歴史・文化資源が豊富な堺旧港に隣接している特性を活かし、多くの市民・来訪者が海辺で憩い、海を眺めることができる非日常的な交流空間を創出する。
賑わい	都心地域内での海辺の立地特性を活かし、民間事業者による商業機能を導入することで、魅力的な賑わい空間を創出する。
観光ネットワーク	さかい利晶の杜、百舌鳥・古市古墳群等の観光資源との連携を図り、堺旧港、旧堺燈台等の歴史・文化資源と一体となった海辺の観光拠点を形成する。
回遊性	市有地周辺の回遊性を高め、市民・来訪者の誰もが海を眺めながら、快適で安全に散策できるパブリックアクセスの充実を図る。
地域活性化	周辺商店街等と連携を図るなど、地域活性化に寄与する取り組みを行う。

<整備する公共施設の一覧>

ア	歩行者通路	堺駅から大浜公園までのパブリックアクセスとしての歩行者動線
イ	連絡橋	市有地と旧港護岸を接続させるために市道上空を占用し設置する橋
ウ	周辺道路	連絡橋設置に伴い現市道において必要となる道路改良工事
エ	緑地	隣接家屋周辺、国道26号の拡幅用地等における緑地

【事業スケジュール】

平成29年度 公募型プロポーザルにて事業者決定
平成30年度～ 設計・工事に着手（予定）
平成32年度 施設開業・供用開始（予定）



解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課
担当者	清水・木下
直 通	072-228-7567
内 線	4560
FAX	072-228-7454

「大浜体育館建替整備運営事業」について ～大浜公園にもう一度光を照てよう～

堺市では、昭和46年に建設した大浜体育館を建替えし、市民が安全で快適にスポーツに親しめる体育館と本市の武道振興の拠点となる武道館の整備を推進します。

記

1. 事業名

大浜体育館建替整備運営事業

2. 事業概要

大浜体育館は、昭和46年に本市が初めて建設した体育館ですが、施設の老朽化などにより、利用ニーズに応えることが困難になりつつあります。

このため、市民が安全で快適にスポーツに親しめる体育館として建替えるとともに、大浜体育館の特長である武道場を充実させ、本市の武道振興の拠点となる武道館の併設整備を推進します。

平成30年度は、建替整備と運営を行うPFI事業者の業務が適切に履行されているかモニタリングを行います。

3. 平成30年度当初予算額

16,066千円

債務負担行為

(29,000千円)

(施設外観)



(アリーナ)



(武道館)



解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	市長公室 ニュータウン地域再生室
担当者	山 本
直 通	072-228-7530
内 線	5611
FAX	072-228-6824

「泉北ニュータウン駅前再編整備事業」について ～泉ヶ丘駅前周辺の魅力創出と利便性向上に向けて～

堺市では、「泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン（平成27年1月改訂）」に基づき、近畿大学医学部等の開設が予定されている泉ヶ丘駅前周辺の都市基盤整備を進めていきます。

記

1 事業名

泉北ニュータウン駅前再編整備事業

2 事業概要

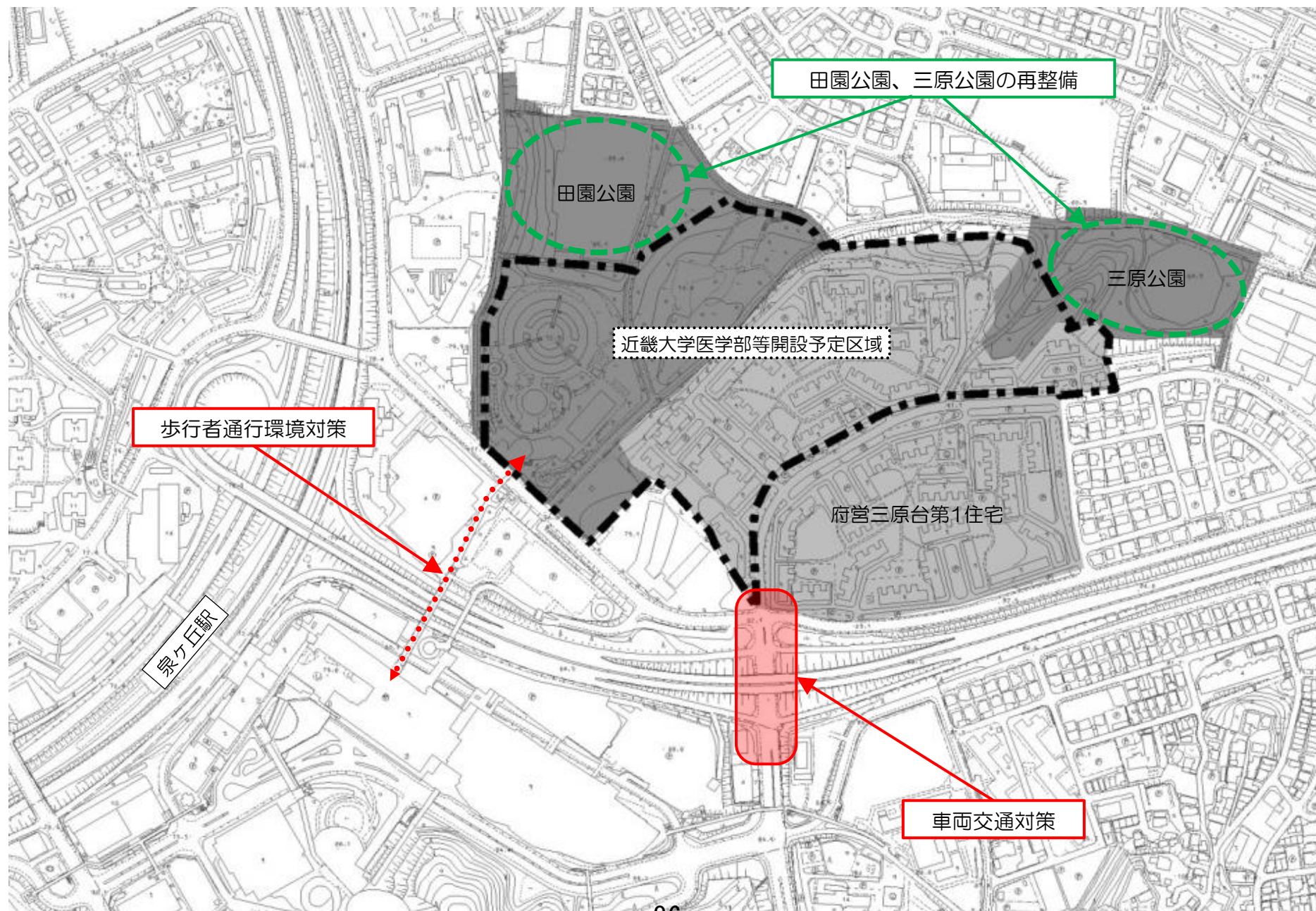
近畿大学医学部等の開設が予定されている泉ヶ丘駅前周辺において、駅へのアクセスとなる歩行者通行環境対策や車両交通対策の設計を実施します。

また、田園公園、三原公園の再整備に向けた基本計画を策定するとともに、一部整備を実施します。

3 平成30年度当初予算額 130,358千円

泉北ニュータウン駅前再編整備事業

～近畿大学医学部等の開設が予定されている泉ヶ丘駅前周辺の都市基盤整備を進めていきます～



解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
担当課	市長公室 ニュータウン地域再生室
担当者	河 井
直 通	072-228-7530
内 線	5606
FAX	072-228-6824

「泉北ニュータウン居住魅力向上事業」について ～将来にわたって様々な世代が快適に住み続けることができる 持続発展可能なまちの実現～

堺市では、「泉北ニュータウン再生指針（平成22年5月策定）」に基づき、泉北ニュータウンの居住魅力を創造・発信し、持続発展可能なまちとしていくため、「エリアプロモーション、職住一致・近接のライフスタイルの啓発、学校など未利用の公共施設の活用」を実施します。

記

1 事業名

泉北ニュータウン居住魅力向上事業

2 事業概要

泉北ニュータウンエリアの魅力を子育て世代など若年層に発信し、定住促進に繋げていくためのエリアプロモーション、地域活性化に資する旧高倉台西小学校の跡地活用のための公募の実施、旧泉北すえむら資料館の活用方策の検討など、泉北ニュータウンの再生・活性化に向けた取組みを行います。

また、「職住一致にあった住居の活かし方」等に関するセミナーの開催など、泉北ニュータウンにおける職住一致・近接のライフスタイル魅力の啓発を行います。

- 3 平成30年度当初予算額 33,675千円
新規 (3,131千円)

泉北ニュータウン居住魅力向上事業

泉北ニュータウンエリアの魅力を子育て世代など若年層に発信し、定住促進につなげていくためのエリアプロモーションの実施や、職住一致・近接ライフスタイルの啓発、閉校した旧高倉台西小学校等の活用など、各種施策を実施します。

公共施設の活用・転用

旧高倉台西小学校等の活用

- ・閉校した旧高倉台西小学校に学校法人の誘致を進める

旧泉北すえむら資料館の活用

- ・現在策定中の大蓮公園パークマネジメント計画を視野に入れた旧泉北すえむら資料館の活用方策を検討



ライフスタイルの啓発

職住一致・近接ライフスタイルの啓発

- ・「職住一致にあった住居の活かし方」などに関するセミナーやワークショップの開催 など

若年層向け泉北ニュータウンプロモーションの実施

- ・若年層が住みたくなるような地域イメージを発信するための特設ホームページ開設



⇒上記の事業を実施することで泉北ニュータウンの居住魅力を創造・発信し、子育て世代など若年層の定住増加をめざします

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

問い合わせ先	
コンソーシアム構築等まちづくりについて	市民の健康づくりについて
担当課 市長公室 企画部 企画推進担当	担当課 健康福祉局 健康部 健康医療 推進課
担当者 金本、松永	担当者 神原、黒田
直 通 072-228-7480	直 通 072-222-9936
内 線 2320	内 線 3406
FAX 072-222-9694	FAX 072-228-7943

「健康・医療まちづくり事業」について ～産学公民連携で取り組みます～

堺市では、近畿大学医学部等の立地を契機に、大学、民間企業等との産学公民によるコンソーシアムを構築し、同会員の連携による健康・医療・予防分野等に関する新たなビジネスや企業の集積を図るとともに雇用の創出及び将来的な医療費削減にもつながる健康寿命延伸に向けた取り組みを進めるなど、健康と安心のまちづくりを推進します。

記

1 事業名

健康・医療まちづくり事業

2 事業概要、事業目的など

産学公民がそれぞれの立場から知恵を出し合うコンソーシアムを通して、健康・医療まちづくりに向けたロードマップの作成や医工サービス連携に向けたニーズやシーズ調査を行います。

また、「歩く」をテーマに地域住民と連携した運動習慣の見える化の促進など、新たに市民の健康に関する意識を高めるような取り組みを進めます。

3 平成30年度当初予算額

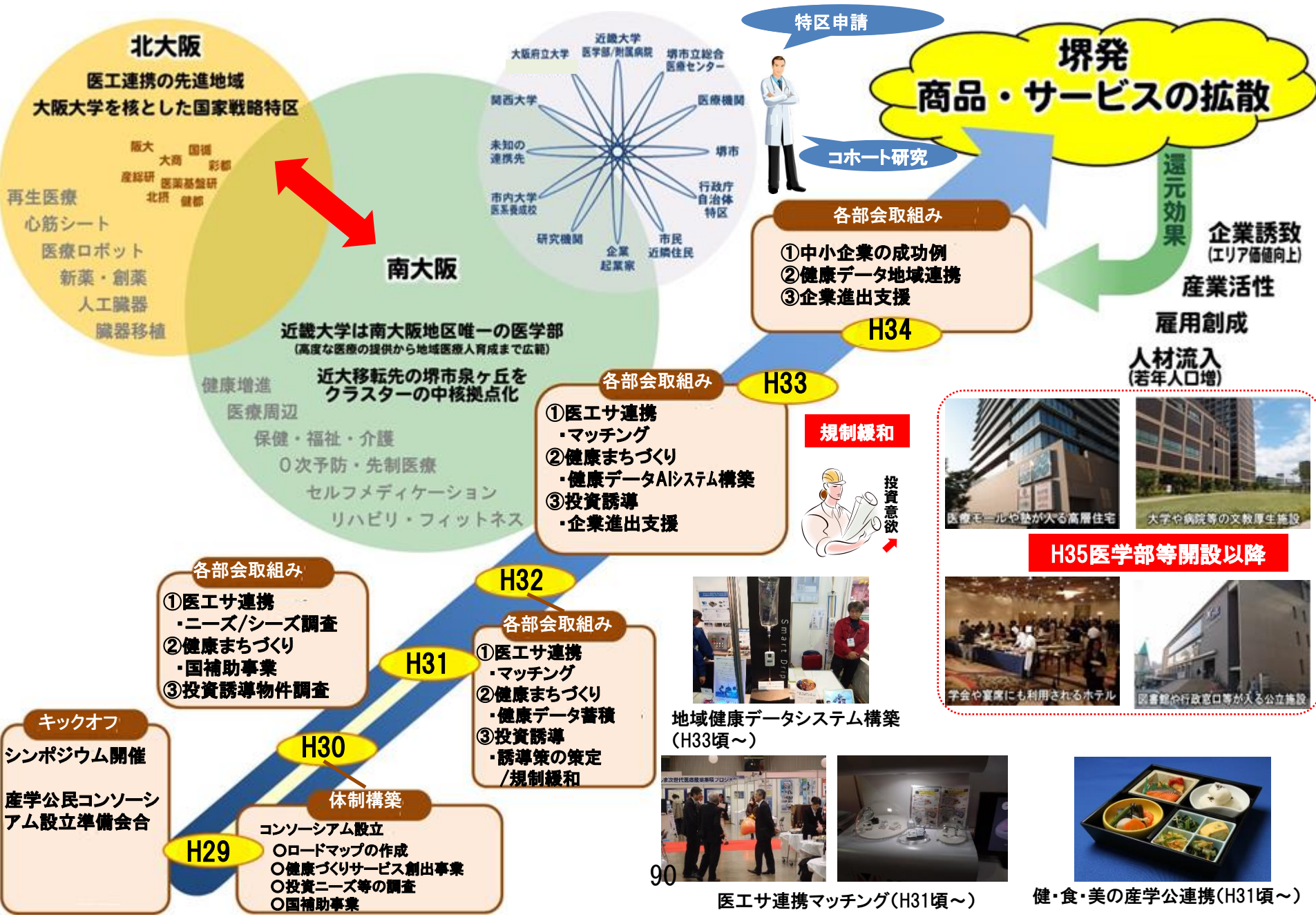
拡充

11,066千円

(6,127千円)

健康医療まちづくりロードマップ案

平成28年3月泉北ニュータウン及びその周辺地域における健康医療関連産業の集積に関する調査研究報告書(堺都市政策研究所)を基に作成



解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日提供

	問い合わせ先
担当課	建設局 公園緑地部 公園緑地整備課
担当者	檜木・辻本
直 通	072-228-7424
内 線	4420
FAX	072-228-1336

「原山公園再整備運営等事業」について ～誰もが健康づくりを楽しむ公園を再整備します～

堺市では、原山公園の活性化と梅・美木多駅周辺の賑わいの創出に寄与し、もって泉北ニュータウンの再生に資することを目的に原山公園の再整備運営を推進します。

記

1. 事業名

原山公園再整備運営事業

2. 事業概要

原山公園を屋外プール等施設及び屋内施設から構成される公園へPFI手法により再整備運営を行います。

3. 平成30年度当初予算額 1, 109, 176千円
債務負担行為 (47, 000千円)

原山公園再整備運営事業

1. 事業場所

堺市南区原山台2丁5、3丁1、4丁1～3
2. 事業者

特別目的会社

原山公園PFI株式会社

代表企業

株式会社フージャースリビングサービス

構成企業

大鉄工業株式会社

株式会社隆栄建設

住友林業緑化株式会社

株式会社スポーツアカデミー

株式会社パスコ大阪支店

協力企業

株式会社石本建築事務所大阪オフィス

便益施設事業者

ジャパンウェルネス株式会社

3. 事業コンセプト

子どもから高齢者まで誰もが健康づくりを愉しむきっかけをつくる公園

4. 施設整備

○屋外プール

施設面積

・水面積：2, 250㎡

・プールサイド面積：6, 000㎡

施設内容

・流水プール

・スライダーA（滑走距離：126m、落差：15.3m）

・スライダーB（滑走距離：104m、落差：12.5m）

・幼児用プール（大型遊具設置）

・変形プール

・売店

○屋内施設

階数

地上3階

建築面積

1, 604.85㎡

延床面積

3, 147.88㎡

施設内容

1階：屋外プール受付・更衣室

2階：屋内施設受付・更衣室・屋内プール（25m・6コース）

3階：スタジオ・マシニングム

○園地

施設内容

・アスレチック遊具

・テニス・フットサル兼用コート（有料施設）

・ため池周遊路

・駐車場（265台）

○便益施設

施設内容

カフェ

運営期間

5年（平成32年7月1日～平成37年6月30日）

以降更新可

※便益施設は、PFI法による事業契約とは別に、都市公園法による設置許可及び市との協定に基づき、便益施設事業者が設置・運営する予定です。

5. 維持管理・運営

○屋外プール

・有資格者の監視員・救護員を適切に配置し、全ての利用者に平等かつ安全で安心なサービス

を提供

○屋内施設

・運動習慣の定着による生活習慣病予防、高齢者の健康寿命の延伸、生きがいに資するプログラム（スイミングスクールなど）やインストラクターによる指導を実施

・高齢者の介護予防や認知症予防に資するプログラムを実施

○園地

・憩いの森において森林管理経験を有するボランティア等の協力、参画による里山管理

・公園全体を活用した健康づくりや子育て支援を目的とする様々な事業を実施

・子どもの体力づくり、レクリエーションを目的とするプレーパーク事業の実施

○自主事業

・梅・美木多駅周辺の賑わい創出に資する事業については、原山公園のマネジメントを通して公園利用者と多様な主体との意見交換の機会や場を創出するため、ラウンドテーブル形式による協議会を設置・運営

・屋外プールシーズン期間外の活用策については、屋外プール更衣室を有効利用した子ども向けの多様なプログラムの実施やプールサイドへ遊具の設置等を運営状況に応じて実施

6. 事業スケジュール

平成29年9月8日～平成32年6月30日	設計・建設
平成32年7月1日	供用開始
～平成52年3月31日	維持管理・運営（20年間）

＜公園全体イメージ図＞

※上記イメージ図は提案資料として提出されたものであり、実際とは異なる場合があります。

92

解 禁	
テレビ・ラジオ・WEB	平成30年2月13日（火）午後2時
新 聞	平成30年2月14日（水）朝 刊

堺市報道提供資料

平成30年2月13日 提供

問い合わせ先	
担当課	建築都市局 都市整備部 都市整備推進課
担当者	池川
直 通	072-228-7425
内 線	5620
FAX	072-228-7897

「黒山西土地区画整理事業」について ～美原都市拠点の一翼を担う黒山西地区の工事が最盛期～

良好な市街地形成に向けて、黒山西地区で進められている地元地権者による土地区画整理事業を推進します。人々が集い、賑わいのあるまちづくりに向け、「美原都市拠点の一翼を担う黒山西地区の工事が最盛期」を迎えます。

記

1. 事業名

黒山西土地区画整理事業

2. 事業概要

黒山西地区で進められている地元地権者による土地区画整理事業を推進するため、土地区画整理組合に対して技術的援助を行うとともに、道路整備等に対する補助をします。

施行地区面積 : 約11.4ha

事業施行期間 : 平成28年度から平成32年度（清算期間含む）

3. 平成30年度当初予算額 1,036,603千円

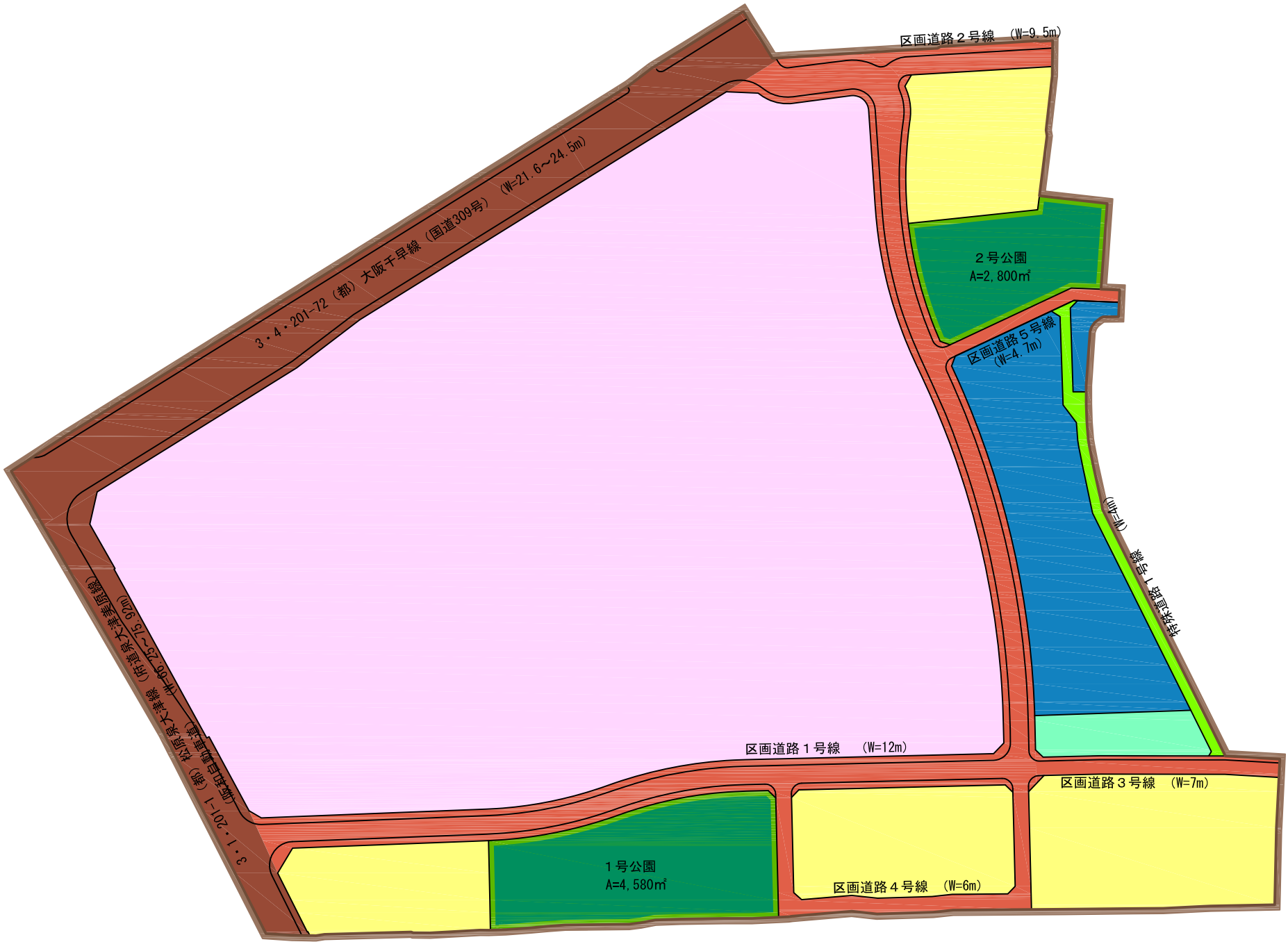
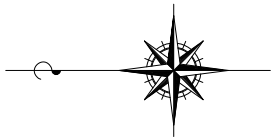
（債務負担行為 3,000千円）

南部大阪都市計画事業黒山西土地地区画整理事業 位置図



南部大阪都市計画事業黒山西土地区画整理事業

土地利用計画図 S=1:2,000



凡 例	
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路
	特殊道路
	土地利活用用地
	個別利活用用地
	農 地
	公 園
	た め 池